

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	チームでつくる介護計画とモニタリング 計画作成担当者を中心に、ユニット全員でケアプランの内容が実施されているか、本人様や家族様の意向が叶えられているか、確認していく必要があるが、十分に出来ていない。また、家族様へのプランの説明も不十分であり、きちんと理解されているか確認できていない。	3ヶ月の見直しの際には、必ず本人様から意見要望を聞き、プランに反映し、実行して行く。また、家族様へのケアプランの説明を十分にいきちんと理解していただけるようにする。	ケアプランの様式の検討を行う。また、職員全員がケアプランの重要性を認識し、モニタリング・作成・評価の一連の流れに全員で関りプランを作成していく。家族様に説明する際もきちんと説明できるように職員全員がプランの内容を十分理解するようにしていく。	12ヶ月
2	35 (13)	災害対策 訓練の実施が計画通りに行えずに不十分 事業所が2階にある為どのように避難させるか等のマニュアルが出来ていない。	年2回の火災想定避難訓練を行う。不定期で通報訓練などを実施する。災害対策マニュアルの整備も行い全職員に周知できている状態にしていく。	消防署等の立会いの下避難訓練を実施し、実践的な訓練を行う。災害対策マニュアルを作成する。訓練時に地域の方々に参加していただけるように声掛けを行う。スタッフの緊急通報訓練を実施する。	12ヶ月
3	29	地域資源との協働 利用者が地域の行事や活動に参加する機会が少なく、なかなか地域との関わり合いが持つことが出来ていない。	地域の行事や活動を把握し、積極的に参加できるような体制を作っていく。また、参加する事により地域にある施設という認識をして頂き、地域の一員というなじみの関係を築いていく。	運営推進会議等で地域の行事や活動にどのようなものがあるか知り、積極的に参加できるようにする。参加するだけでなく、施設の催し物を企画し、回覧などで地域にお知らせし地域の方に参加して頂く。定期的なブログ等の更新を行い情報を発信していく。	12ヶ月
4	34	急変や事故発生時の備え 急変時や事故発生時の対応に不安がある。	落ち着いて対応できるようにする。	マニュアルを整備し全職員が定期的に再確認し、早期発見に繋がる観察力を日々の業務の中で養っていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。